

まちの情報紙 ホップ♪ステップ♪のとがわ

一般社団法人 能登川地区まちづくり協議会

6/8 (日)

魚のゆりかご水田生き物観察会

■会 場：栗見出在家町 ■参加者：260人 ■主 催：栗見出在家町魚のゆりかご水田協議会



勉強会



観察会の様子（三日月知事来訪）



6/10 (火)

令和7年度 まちづくり研修会

- 会 場：能登川コミュニティセンターホール
- 参 加：自治会役員50名・行政関係者11名・まちづくり協議会12名
- 講 師：IIHOE（人と組織と地球のための国際研究所）代表者 川北秀人氏
- 共 催：能登川地区自治会連合会・（一社）能登川地区まちづくり協議会 賑わい事業部

テーマ：「楽しい自治会ってアリか？」

かなり思い切ったテーマが設定されましたが、講師流に言えば、「負担軽減」と「新しい活動にチャレンジ」ということでした。

「地域の目標（理想）と現状」のギャップを炙り出すアンケート（アセスメント）を実施しましたが、上位4項目を占めたのは、「住民ニーズの把握」・「若者参加」・「SNS活用」・「健康づくり」でした。



能登川コミュニティセンター移転10周年記念イベント

6/17 (火)

第5回 能楽を楽しむ 能装束着付実演と能「田村」

- 会 場：能登川コミュニティセンターホール
- 主 催：滋賀能楽文化を育てる会（会長 出路敏秀）
- 協 賛：（一社）能登川地区まちづくり協議会
- 来場者：430名
- 協 力：ファブリカ村



6年ぶり5回目の開催。能登川に因んだ能「田村」の公演は、今回も能登川中学校2年生（約230名）が招待され、古典の世界を堪能しました。

舞台背景には東近江の麻布を使用して、地域産業と伝統文化の融合も図られました。

NO. 110

発行日：令和7年8月1日

発 行：一般社団法人 能登川地区まちづくり協議会 広報事業部

〒521-1205 東近江市麻光寺町262番地 能登川コミュニティセンター内

電話 050-5802-2793（平日のみ） FAX：0748-42-1556

E-mail：notomatikyo@e-omi.ne.jp http://notomatikyo.com/

令和7年度 定時総会

5月24日(土)、令和7年度定時総会(能登川コミュニティセンター)を開催しました。

出席者は来賓・会員(個人・団体・自治会・まちづくり委員)の計190名(うち委任状91名)

令和6年度事業報告、決算報告・監査報告、令和7年度事業計画(案)・予算(案)、理事の選任(案)の各議案は全て承認されました。

主な内容は次の通りです。



令和6年度 事業報告(抜粋)

<まちづくり部門>

- 「夏休み能登川こどもの居場所づくり」事業実施(参加児童30名、日数20日間)
- 11月に7回目の「びわ湖ホール声楽アンサンブル」公演で地区の4小学校6年201名を招待。生の音楽に触れる機会を創出。3月には、未就学児や妊婦さんを対象にした「0歳児からのピアノコンサート」を新たに開催。
- 師走恒例の林中央公園での「第21回2024 Lighting Bell in NOTOGAWA」に共催。
- 子ども食堂や地域団体主催のイベントに後援・支援の他、国スポ・障スポリハーサル大会にふるまい協力を実施。
- 防災関係では、自治会向けに「防災ヒアリング」と「防災力チェックシート」に加え、新たに「行動計画書」の作成支援や「防災出前講座」。5月「能登川地区防災研修会」を開催。
- 新たに、「市内14まち協防災WEBカフェ」を立上げ全市民的なネットワークを構成。
- 環境活動では駅前を花で飾る、能登川中学校・能登川南小学校の「フラ輪プロジェクト」を支援しました。また、「栗見プロジェクト」として、栗見新田町及び栗見出在家町自治会と共に琵琶湖岸の美化と環境保全を行いました。その他、廃食油の回収や、家庭での生ごみ削減を促進する段ボールコンポストの普及に取り組みしました。

○子育て・子ども食堂への支援、高齢者の居場所づくり「おしゃべりカフェすまいる」「婚活事業」「能登川病院をよくする会」等の健康福祉事業も継続して取り組みました。

○猪子山古墳群や里山整備の「猪子山森林再生プロジェクト」も猪子自治会、南小学校、八日市南高等学校の参画で継続実施しました。また「東近江市観光ボランティアガイド協能登川支部」の活動に協力しました。

○施設運営面では指定管理施設の有効利用の観点から、各種大会や公演開催の実施及び支援を行いました。

<指定管理部門>

○能登川コミュニティセンターでの生涯学習(文化・スポーツ)、人権・青少年事業の他、地域の多様な事業及び、各市民活動団体の事務局機能に加え、地域福祉事業にも参画しました。また、やわらぎホール・やわらぎの郷公園の管理運営を行いました。

令和6年度 決算

単位:千円

項目	収入	支出	収支差
まちづくり部門	7,316	7,251	65
指定管理部門	75,238	75,056	182
計	82,554	82,307	247

令和7年度 事業計画(概要)

自治会、市民活動団体、行政と連携し、引き続き「安全・安心、健康・医療・福祉の充実、子育てしやすく・子どもが明るく育つ、人が生き生きと働け交流する、歴史文化を守り創造する、自然環境を守り育てる」それが可能となるような活動を進めます。

今年度は、コミュニティセンター移転10周年に当たるため、記念イベントを開催します。

令和7年度 予算

単位:千円

項目	収入	支出	収支差
まちづくり部門	6,736	6,736	0
指定管理部門	76,243	76,543	-300
計	82,979	83,279	-300

役員 の 選 任

役員の選任を行い、総会後の理事会で下記のように決定しました。

理事 (23名)	藤居正博(会長)、今堀 豊・*南部安賢・辻 英幸(以上副会長)、 北崎富三(会計)(東近江市能登川地区老人クラブ連合会会長)、 *前田芳樹、*大和田聡、*樋口 淳、*上林慎治、*野瀬隆之、*小漆間繁雄、 宮川 薫(能登川地区文化協会会長)、若林陽子(能登川赤十字奉仕団委員長)、 里田起明(能登川地区スポーツ協合理事長)、川南義博(のとがわ福祉の会会長)、 村林又藏・三輪幸太郎・居原田善嗣・宮居 伝・山本光代(以上まち協) 櫛田善春(やわらぎの郷公園長)、清水 保(能登川コミュニティセンター・やわらぎホール館長) (注)*は、能登川地区自治会連合会役員(7名)
監事 (2名)	山本清治(前年度能登川地区自治会連合会会長) 谷口哲雄(東近江市能登川支所長)



5/31(土)

青少年育成市民会議能登川支部 能登川地区人権のまちづくり協議会

合同研修会

■会場：能登川コミュニティセンター ホール

■参加者：315人

■主催：青少年育成市民会議能登川支部
能登川地区人権のまちづくり協議会
(事務局：コミセン)

「現実と仮想が混在するインターネット社会の中で生きるといふこと」をテーマに清水謙二氏（滋賀県警察本部生活安全部 少年課 少年企画・少年育成 係長）をお迎えしました。

講演では、インターネットがなくてはならない社会となった今、全ての情報をうのみにするのではなく、一つ一つを精査して理解をし、自分自身の考えを持つことが大事であることなど、ネット社会との関わり方の難しさをお話いただきました。



第1部 講演会



第2部 能登川中学校吹奏楽部 演奏会

6/21(土)

能登川ふれあいスポーツフェスタ mini 2025

■会場：やわらぎの郷公園（南須田町）

■参加者：約300名

■主催：能登川地区スポーツ協会（共催：コミセン）

■協力：能登川グラウンドゴルフ協会
(一社)能登川地区まちづくり協議会

芝生広場でグラウンドゴルフ大会、多目的広場でモルック大会・体験会を開催しました。梅雨シーズンにもかかわらず好天に恵まれ、絶好のコンディションで熱戦が繰り広げられました。

会場には（社福）真寿会の協力による健康相談のコーナーが設けられた他、キッチンカーも出店しました。



グラウンドゴルフ大会



モルック大会



健康相談コーナー

●救急車の適切な利用にご協力ください！

救急車を呼ぶ前に考えよう

9/9は救急の日

救急医療週間 9/7(日)～9/13(土)まで

東近江行政組合消防本部（東近江市・近江八幡市・日野町・竜王町・愛荘町）における令和6年の救急出動件数は12,670件で、そのうちの約半数が入院を必要としない軽症という現状です。

救急要請が集中すると、近隣の救急隊が対応できず、より遠くの救急隊が出動することになります。その結果、現場到着までの時間が長くなり、一刻を争う重篤な患者の命を救うことが難しくなる恐れがあります。

緊急性がなく、ご自身で病院に行ける場合には、自家用車やタクシー、公共交通機関などの利用をお願いします。

救急要請が不適切な例

救急車は無料だから



どこの病院に行けばいいかわからない



優先的に診てもらえる



交通手段がない

夜間・休日の診療時間外だった



●救急車を呼ぶか迷ったときは・・・#7119へ

滋賀県では令和7年10月から救急安心センター事業「#7119」が開始！

#7119に電話すると、24時間365日、相談医療チーム（医師、看護師、救急隊経験者等の職員）が症状に基づく緊急性・受診の必要性に関するアドバイス、医療機関案内などを行います。



■問い合わせ先：能登川消防署 TEL 0748-42-0119

のとながわ コミセンだより

令和7年度 第2号
発行月：令和7年8月
発行：能登川コミュニティセンター
【電話】42-3200
【FAX】42-3222
【IP】050-5801-3200

40歳を過ぎたら知っておきたい！ 人生後半戦に備えるマネー&ライフプラン講座

受講生募集
全2回

1回目 老後のマネー編（年金・家計）

9月6日(土) 10:00～11:30

- なぜ人生後半戦戦略が必要か？
- 老後資金の特徴 / 「WPP」って何？
- 公的年金のしくみ / わが家の年金受給額と老後の生活費
- 老後資金をいくら備えればいいのか？ / 増やすためにできること
- 会計管理：豊かにする3つの視点 / やってはいけないこと

2回目 老後の働き方・ライフ編

9月13日(土) 10:00～11:30

- 人生100年時代の働き方
- 安心して暮らすための「もしも」への備え
健康・介護に対する備え
残された家族が困らないための備え / 遺言書・エンディング
ノートの活用
- いきいきと暮らすためにできること
生きがい設計
人生後半戦を輝かせるために大切なこと、手放すといいこと

- 会場：能登川コミュニティセンター
- 講師：伊藤 まゆみ 氏（1級ファイナンシャルプランニング技能士 / CFP / キャリアコンサルタント）
- 対象：東近江市内在住・在勤の方（能登川地区の方優先）
- 定員：20名 ■受講料：1,000円（2回分） ■持ち物：筆記用具

申込受付 8月1日(金) 9:00～ 申し込み受付を開始いたします。

能登川コミュニティセンター窓口にて、申込書に必要事項をご記入のうえ、受講料を添えてお申し込みください。（電話不可）

先着順で定員になり次第終了いたします。状況により、講座を延期・中止する場合があります。

参加者募集

出演・出展 無料

第67回 能登川地区文化祭

- 会場：能登川コミュニティセンター
- 主催：能登川地区文化祭実行委員会
能登川コミュニティセンター

芸能発表の部

- 開催日：11月2日(日) 12:00頃から
発表時間は、お一人（団体）5分程度。
開催日まで打合せ・リハーサルへの参加をお願いします。

作品展示の部

- 開催日：11月1日(土)～2日(日)
日ごろ楽しんで創作されている自慢の作品を飾ってください。
ジャンルは問いません。展示スペースはご相談させていただきます。

菊花展の部

- 開催日：10月27日(月)～11月3日(月・祝)
初心者からベテランの方まで、丹精込めて育てた菊で文化祭を彩ってください。

模擬店の部

- 開催日：11月1日(土)～11月2日(日)
コミュニティセンター駐車場にて模擬店を出店いただける団体を募集しています。
【注意事項】
 - 能登川地区を拠点とする団体であること
 - 保健所の基準を満たすものであること
 - 出店場所・日時など詳細についてはご相談させていただきます。
 - 文化祭の趣旨と異なる場合は、お断りする場合があります。



申込受付 8月1日(金)～22日(金) 受付時間：9:00～17:00（土日祝可 ※電話不可）
能登川コミュニティセンター窓口にてお申込みください。

能登川コミュニティセンター

TEL 42-3200 IP 050-5801-3200
FAX 42-3222新しいこと
はじめませんか

【休館のお知らせ 期間：8月13日(水)～15日(金)】

能登川地区文化協会 体験教室のご案内

初心者歓迎

サークル名	体験日時/参加費/定員	内容/持ち物
☆命の貯蓄体操☆ 源気サークル	① 8/5(火) ② 8/8(金) 9:30～11:30 参加費 無料 定員 5名/回	深い呼吸とカラダの重みを使って心身を ゆるめて伸ばす体操です。 【持ち物】タオル、飲料水、 動きやすい服装でお越しください。
☆絵手紙☆ 絵手紙サークル どんぐり	8/7(木) 10:00～11:30 参加費 無料 定員 3名/回	見学だけでも OK です。 お気軽にお越しください。 【持ち物】なし

※お申込み・お問合せは、能登川コミュニティセンターまで

能登川支所保健師等の窓口

TEL 42-7672

健康推進員(能登川支部)の活動紹介

～健康推進員って?～

健康推進員は、「私達の健康は私達の手で」をスローガンに、自分自身の健康をはじめ家族や地域の健康づくりに取組むボランティアです。東近江市内は7つの支部で構成されています。

健康づくり5本柱 「栄養 運動 休養 健診 生きがい」を基に
地域における課題解決のための健康づくり事業への積極的な参加と実践、
地域への普及啓発を図ることに努めています。

※滋賀県健康推進員団体連絡協議会事業計画より抜粋



地区の高齢者サロンでの活動の様子

能登川支部の活動

能登川支部は、食育に力を入れています。「減塩について」「何をどれだけ食べたらいいのか？」など、寸劇で楽しくお伝えします！実際に減塩味噌汁を作り、減塩料理を体験してもらう活動もしています。ぜひ、地域の集まりに呼んでくださいね。

★健康推進員を募集しています！詳しくは、下記連絡先にお問い合わせください。★

お問合せ 東近江市保健センター

IP ☎ 050-5801-5050 ☎ 0748-23-5050

能登川支所保健師等の窓口

IP ☎ 050-5801-1331 ☎ 0748-42-7672

能登川図書館

能登川博物館

8 月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

9 月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

※9/25～10/5 国スポ・ボクシング大会開催に伴い臨時休館します

開館時間：10:00～18:00 ■は休館日、■は館内整理日(休館日)

図書館 行事

開催中 ～8/31(日)	やってみよう！昔のあそび体験 お手玉やメンコなど、昔なつかしい遊びを楽しみましょう。
8/10(日) 14:00～	ライブラリーシアター（映画会） 大人向け『息子』《邦画》（121 分） 監督/山田洋次 出演/三國連太郎、和久井映見ほか
9/4(木) 13:30～15:00	「図書館でいきいき脳活！」 認知症予防のために、図書館で脳の活性化をしてみませんか？ 定員:30 名（要申込み）

図書館 おはなし会

おひざでだっこのおはなし会	8/1(金), 9/5(金)	10:30～	集会ホール
おはなしタイム	8 月：2(土), 9(土), 16(土), 23(土), 30(土) 9 月：6(土), 13(土), 20(土)	14:30～	はだしの コーナー

博物館 展示

8/1(金) ～9/14(日)	国スポ・障スポ特別展「ボクシング特集—能登川にゴング、ふたたび—」 会場：能登川博物館 展示ギャラリー 無料
--------------------	---

博物館 イベント 申込は申込期間中に、博物館ホームページ内・申込みフォームへお願いします

9 月 20 日(土) 9:00～12:00 (雨天中止)	猪子山探検隊 タカの渡り観察会 猪子山山頂付近で南に渡ってゆくタカを観察します。 定員：20 名（5 歳以上） 参加費：100 円 会場：猪子山山頂 持ち物：筆記用具、双眼鏡（あれば）	申込：8/28(木) ～9/3(水)
-------------------------------------	---	-----------------------

●能登川図書館

TEL：42-7007 FAX：42-8123 IP：050-5801-7007
http://www.city.higashiomi.shiga.jp/lib/

●能登川博物館

TEL：42-6761 FAX：42-8098 IP：050-5801-6761
https://e-omi-muse.com/notohaku/

のとながわコミセンだより

移転10周年記念 特別号

8月

R7年度



能登川コミュニティセンター移転10周年

一般社団法人能登川地区まちづくり協議会 会長 藤居正博
(能登川コミュニティセンター指定管理者)

(一社)能登川地区まちづくり協議会は、平成24年に能登川コミュニティセンター(旧能登川中央公民館)の指定管理を受託しました。その後、東近江市能登川支所(旧能登川町役場)の建物を改修し、そこへ併設移転する計画が持ち上がりました。地区組織の代表が集まり、新設されるホールの規模・設備についての意見集約が行われ、概略設計が出来上がりました。それは既存の建物を有効利用するとともに、590名収容可能なホールを新設するといった想像以上のものでした。

本年、10周年を迎えるに際し、多数の関係者のご苦勞・ご尽力は並々ならぬものがあつたことと感謝申し上げる次第です。

お陰様で、ホールをはじめとして、学習室・多目的室・和室(茶室含む)・調理室の利用は、JR能登川駅からの至便と相まって、日夜多数のご利用を頂いております。

今後も地域みなさんが学習、情報交換のため気軽に集まれる場として、更なる利便とサービスの向上を目指して職員一同運営努力を重ねて参りたいと念願しております。



皆様のおかげで10周年

移転当時の館長 居原田 善嗣

能登川地区の社会教育・生涯学習振興のための施設「能登川コミュニティセンター」が、平成27年度に移転して今年で10年になります。

振り返りますと、設計段階から多くの方々からご意見等をいただき、利便性のある施設(可動席ホール・可動壁会議室・茶室・多目的室(鏡・防音)・調理室(LPG)・各種団体事務室等)となるよう取り組まさせていただきました。

これからもコミュニティセンターをまちづくりの活動拠点として、各自治会をはじめ(一社)能登川地区まちづくり協議会や市民、各種団体、そして市行政が一緒になって知恵を出し合い行動する「協働」のまちづくりを進めていかなければならないと思います。

また、地域の一人ひとりがまちづくりの担い手であることを自覚して、「自らの地域を創造し、お互いに連携・協力しながらまちづくりを進めていくこと」を基本として、「能登川地域のことが好き」「もっと良くしたい」「このまちに住み続けたい」という地域を愛する想いを大切にして「地域に関心を持つ」ことがまちづくりを進める上で大事になると思います。

今後とも皆様方の温かいご理解ご協力を心からお願い申し上げます。



旧コミュニティセンター



現在のコミュニティセンター

おかげさまで10周年

竣工式 平成27年11月20日



テープカット



小椋市長の挨拶

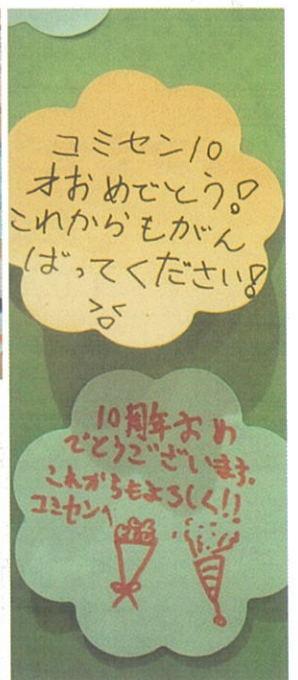
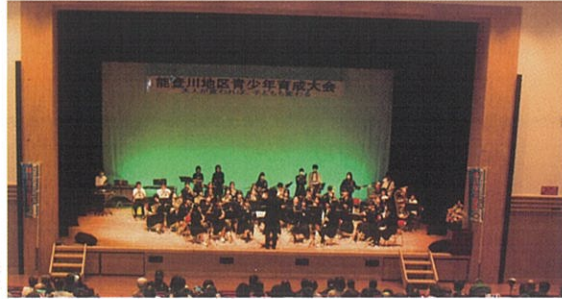


能登川コールシャンテによるコーラス



南小学校6年生による群読と合唱

10年のあゆみ . . .



コミセン移転10周年記念イベント

ありがとう^{とう}10フェスタ

2025年 10月 12日 日

荒天中止

時 間 11:00 ~ 15:40

会 場 東近江市立 能登川コミュニティセンター
東近江市鉢光寺町262番地

- ・ 日本舞踊 (若柳吉一保・藤間勘真歳 初共演)
- ・ お笑いショー (ファミリーレストラン・ムーディ勝山)
- ・ 大道芸人 丸ちえろ
- ・ 商工戦隊 赤レンジャイ
- ・ 餅まき
- ・ 模擬店



ファミリーレストラン



ムーディ勝山

コミセンと同じ平成27年11月生まれ募集！

あなたと同じ平成27年に誕生したコミセン。
10周年記念のお祝い餅まきを一緒にしましょう♪
お申し込みは窓口まで☺



※各種団体での模擬店出店希望の方は、コミセンまでお問い合わせください。

共催 東近江市立能登川コミュニティセンター
東近江市商工会能登川支部
(一社)能登川地区まちづくり協議会

協賛 東近江市商工会

お問い合わせ

東近江市立能登川コミュニティセンター
☎ 0748-42-3200
✉ noto-k1@e-omi.ne.jp



のとかわ 赤十字奉仕団 二 広報

REDCROSS VOLUNTEER

第32号



「熱田神宮奉仕活動」

5月22日(木)、2台のバスで83名が熱田神宮へ日帰り奉仕活動に行きました。正式参拝を行い、神聖な雰囲気の中で心を清めた後、3つのグループに分かれて清掃活動をしました。あっという間に見違えるほど綺麗になり、参加者一同の団結力と奉仕の精神を感じることができました。

昼食は「ピアシティ南知多」にて、ランチバイキングを楽しみました。窓の外に広がる美しい青い海を眺めながら、焼き立てのピザや多彩な料理を堪能し、参加者皆さんの笑顔が溢れました。

その後、日本で最初に白出汁を製造した七福醸造株式会社を訪れ、試食を楽しみながらお買い物も満喫。心温まる体験が詰まった充実した一日となりました。



国際赤十字デー啓発活動

5月8日(木)

今年も、国際赤十字デーにちなんだ啓発活動を、5か所の幼児園(その鳥、あおぞら、にじいろ、ハ宮、ちどり)で実施しました。

連休明けの登園時、子どもたちは少し眠そうでしたが、「おはようございます!」と声をかけると、照れくさそうな笑顔で応えてくれた子どもたちに、こちら思わずほっこりと温かい気持ちになりました。



社会福祉法人

真寿会奉仕活動

5月19日(月)



長年、色んな形で奉仕活動をさせて頂いている中、今回はホールで利用者様と雑談を交えながら、折り紙手芸を楽しむグループと、特別養護施設入口の草取り作業を行うグループに分かれて奉仕させていただきました。

深津施設長様、スタッフの方から、「いつも、お忙しいのにありがとうございます。皆さんが来て下さると利用者様もいきいきされます。」とのお声を頂き、人と人の繋がりの大切さを感じることができました。



にじいろ幼児園交流会

6月13日(金)

4歳児さん26名と歌やダンゴ虫さん運びリレーを行いました。

園児の体力は無限大!!

若いパワーを頂きました♪



やわらぎの郷公園 草取り奉仕作業と防災研修

～「人力は大きな力」!地域で学ぶ減災の知恵～

6月7日(土)



段ボールトイレ →
小さくて強度はしっかり!
厚めの段ボール箱で作る
のがおすすめです!

やわらぎの郷公園にて草取り奉仕作業と防災研修を行いました。148名の団員が集い、「人力は大きな力なり」の言葉どおり1時間の作業で、清々しい景観がよみがえりました。

防災研修では、「いつ・どこで・何が起こるかわからない。」ので、身近なものでできる新聞紙を使ったスリッパと段ボールトイレを作りました。

「スリッパはコンパクトだから枕元に置いておくといいね。」段ボールトイレは「小さいけれどしっかりしてるわ。これなら使えそう。」といった声が聞かれました。体験を通じた日頃からの備えの大切さを改めて実感する機会となりました。

学んだ防災の知識を、ぜひ家庭や地域でも広めていきましょう。

令和7年度 東近江地区赤十字奉仕団リーダー研修会

6月25日(水)

新たな熱中症の重症度
診療指針をもとに作製

～リーダーとしての資質向上と赤十字の理解を深める～

東近江市あかね文化ホールで、リーダー研修会が開催されました。赤十字運動の担い手としての自覚を高めリーダーに求められる知識と資質の向上を目的とし、赤十字および奉仕団活動への理解をより一層深める機会になりました。

講演では、夏季に多発する「熱中症」について、予防策や発症時の対応方法、高齢者や子どもに多く見られる症状への対処など、実生活に直結する内容を学びました。

講習では、心肺蘇生法とAEDの使用法、止血法、包帯の巻き方、骨折時の応急手当と安全な搬送法など、災害や緊急時に役立つ実践的な救急救命技術を習得しました。

参加者からは「実際の場面を想定した研修で、非常に役立った。」「自信をもって行動できるようになった。」といった前向きな声が聞かれ、有意義な研修会となりました。

1度 応急処置と見守り 改善しなければ 医療機関へ	2度 医療機関へ	3度 入院	4度 体を冷やす 「アクティブクーリング」 を早急に実施
- めまい - たちくらい - 生あくび - 大量発汗 - 筋肉痛など	- 頭痛 - 嘔吐 - 倦怠感 - 虚脱感など	- 意識障害 - けいれん発作 - 肝・腎臓機能障害など	深部体温が40度以上で、意思疎通ができない



AED

音声ガイダンスに従って操作することで、特別な知識がなくても使用できます。



毛布で簡易担架

左右に3人ずつ、毛布の端をくるくる巻き込んで持ち上げます。



三角巾の応急処置

止血、被覆、固定など。特に傷口を覆ったり、骨折や捻挫の固定、頭部や腕の怪我の際に役立ちます。

『できる時にできることを』

小さな力が集まり大きな力となります!

仲間を募集しています

能登川赤十字奉仕団には
あなたの力が必要です。
気軽にご参加下さい。

お問い合わせ先はこちら

東近江市役所 能登川支所 福祉担当
Tel 0748-42-8700
I P 050-5801-8700



今後の
活動予定

8月26日(火)～27日(水)一泊研修旅行(三重県)

9月13日(土)やわらぎの郷公園草取り奉仕作業と防災研修

9月22日(月)万博国際赤十字パビリオン研修

11月6日(木)東近江市地区赤十字奉仕団20周年記念式典

11月24日(月祝)福祉バザー(コミセン大ホール)

ウェブで
チェック☆

まずは気軽に参加してみてください!『能登川赤十字奉仕団』で
あなたの特技や趣味が活かせる活動も見つかりますよ!



フェイスブックにミニ広報バックナンバー掲載中!
紹介しきれなかった写真も掲載しています。